第１５号様式

現況報告書

（第一面）

　　年　　月　　日空

　　船橋市長　あて

調査者（認定申請書の申請者又は代理者）

氏　名　　　　　　　　　　　　　　印

　建築物の耐震改修の促進に関する法律第２２条第１項に基づく認定申請に係る建築物について、現況を調査しましたので報告いたします。

　この調査書に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |
| --- |
| １　調査者 |
| （１）資格 | （　　）建築士　（　　）登録　第　　　　　　　　号 |
| （２）氏名 |  |
| （３）建築士事務所名 |  |
| （４）所在地 |  |
| （５）電話番号 |  |
| ２　建築物の概要 |
| （１）名称 |  |
| （２）地名地番 |  |
| ３　調査結果概要 |
| （１）構造耐力関係規定 | □適法　　　　　□既存不適格 |
|  | 既存不適格条項 |  |
| （２）増改築等の履歴 | □違法な増改築の実施がされていないことを確認した。□違法な増改築の実施が確認された。　所見： |
| （３）既存部分の劣化　　　状況 | □構造耐力上支障となるような損傷、腐食その他の劣化の状況は認められないことを確認した。□構造耐力上支障となるような損傷、腐食その他の劣化の状況が認められた。　所見： |

（第二面）

増改築等の履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建築等の年 | 工事種別 | 確認済証及び検査済証の有無 | 工事の概要 |
|  |  | 確認済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日検査済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日□確認及び検査の対象外工事 |  |
|  |  | 確認済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日検査済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日□確認及び検査の対象外工事 |  |
|  |  | 確認済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日検査済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日□確認及び検査の対象外工事 |  |
|  |  | 確認済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日検査済証　第　　　　　　号　　　　　　年　　月　　日□確認及び検査の対象外工事 |  |

注　工事種別には新築、増築、改築、修繕、模様替え、用途変更、耐震改修等の区分を記載してください。

（第三面-ＲＣ）

現況調査の実施状況（鉄筋コンクリート造）

|  |  |
| --- | --- |
| 調査項目 | 調査結果 |
| 敷地の安全の確認（がけ･擁壁等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 地盤の状況（亀裂、傾斜、沈下等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| ひび割れ | 構造(せん断･曲げ) | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 変形(不同沈下など) | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 乾燥収縮 | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 劣化 | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 鉄筋の腐食状況 | □有 → □鉄筋の露出　□錆汁発生　□その他（　　　　）　（所見：　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 柱の傾斜及び梁・スラブ等の変形 | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 不同沈下 | □有（相対沈下量：1/　　　　程度）→　□進行形　□非進行形□無 |
| 仕上げ状態 | 外部 | □剥落が著しい　□剥落がややある　□特に問題なし |
| 内部 | □剥落が著しい　□剥落がややある　□特に問題なし |
| 既存ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ | □有→ □所要の間隔が保たれている　　→ □所要の間隔が保たれていない（層間変形角の1/　 程度）□無 |
| 設計図書と現況の相違箇所 | □有（相違箇所と状況）□無 |
| その他特記事項 |  |

　注　調査対象建築物の外壁及び屋根の状態を確認できる写真を添付してください。

　　　必要に応じて調査に伴う写真等を添付してください。

（第三面-Ｓ）

現況調査の実施状況（鉄骨造）

|  |  |
| --- | --- |
| 調査項目 | 調査結果 |
| 敷地の安全の確認（がけ･擁壁等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 地盤の状況（亀裂、傾斜、沈下等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 基礎 | ひび割れ | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 鉄筋の腐食状況 | □有 → □鉄筋の露出　□錆汁発生　□その他（　　　　　）　（所見：　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 建築物の傾斜 | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 不同沈下 | □有（相対沈下量：1/　　　　程度）→　□進行形　□非進行形□無 |
| 既存ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ | □有→　□所要の間隔が保たれている　　→　□所要の間隔が保たれていない（層間変形角の1/ 程度）□無 |
| 仕口・継手部の状況 | ボルト接合部 | 有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 溶接部 | 有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 筋かい材の座屈、垂れ下がり | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 設計図書と現況の相違箇所 | □有（相違箇所と状況）□無 |
| その他特記事項 |  |

　注　調査対象建築物の外壁及び屋根の状態を確認できる写真を添付してください。

　　　必要に応じて調査に伴う写真等を添付してください。

（第三面-木）

現況調査の実施状況（木造）

|  |  |
| --- | --- |
| 調査項目 | 調査結果 |
| 敷地の安全の確認（がけ･擁壁等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 地盤の状況（亀裂、傾斜、沈下等の有無） | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 基礎 | ひび割れ | □非常に多い　□多い　□やや多い　□少ない　□殆ど無し |
| 鉄筋の腐食状況 | □有 → □鉄筋の露出　□錆汁発生　□その他（　　　　　）　（所見：　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 建築物の傾斜 | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 不同沈下 | □有（相対沈下量：1/　　　　程度）　　→　□進行形　□非進行形□無 |
| 腐朽・腐食・蟻害等 | □有（所見：　　　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |
| 設計図書と現況の相違箇所 | □有（相違箇所と状況）□無 |
| その他特記事項 |  |

　注　調査対象建築物の外壁及び屋根の状態を確認できる写真を添付してください。

　　　必要に応じて調査に伴う写真等を添付してください。